



時代を楽しむ働き方を、一緒につくろう。

共創ライフ型コワーキングスペース

TOMORE ZERO



あしたを、つなぐ — 野村不動産グループ

 野村不動産

TOMOREとは -TOMORE Vision-

一人ひとりの可能性が広がっていくこの時代に、
「つながる」ことの豊かさを、改めて見つけられる場所。

そんな新しいライフスタイル・コミュニティをめざして生まれたのが「TOMORE(トモア)」。

仲間とともに(TOMO)過ごす中で、人生の可能性がもっと(MORE)拡がっていく。

そんな、人とつながる豊かさをありのままの自分で楽しめる
ライフスタイルをデザインした。



出会う つながる 認めあう 支えあう 学びあう



競いあう 挑戦する 生みだす 時代を楽しむ

未来を描く

3つの「MORE」

会社を超えて社会に共に貢献する。
自立した個人として互いの個を見つめ支えあう。

More Company

共に未来を描こう

More Collaboration

社会の多様性に触れ、自身の多様性を養う。
未来志向で仲間と競い助けあう。

More Creation

挑戦を見つけ、育む。
その挑戦を加速させ、実現させていく。

TOMORE zeroとは

TOMOREの掲げる理念に基づきつくられた、共創ライフ型コワーキングスペース。

「他者と出会う」場がネットが主流になりつつある中、改めてオフラインでの交流価値を見直した。

顔と顔を合わせて親交を深め、相手と時間をかけてフラットな信頼関係を築いていくことの

重要性を感じられる居場所が今の時代にこそ必要であるという想いをもとに、

コミュニティ・空間デザインを行なっている。

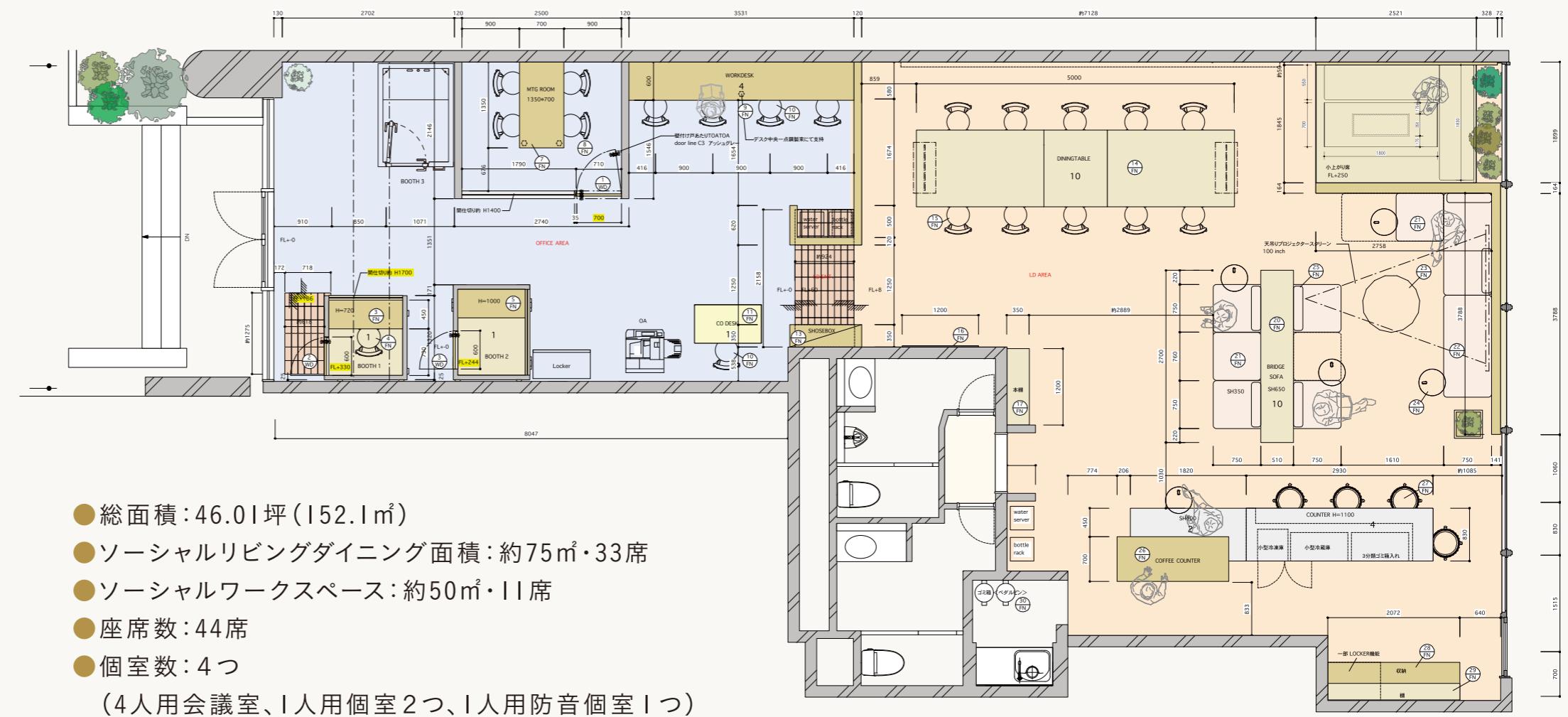


►ACCESS MAP



「浜町」駅徒歩3分、
「人形町」駅徒歩6分。
都心アクセスに優れた人形町エリア。

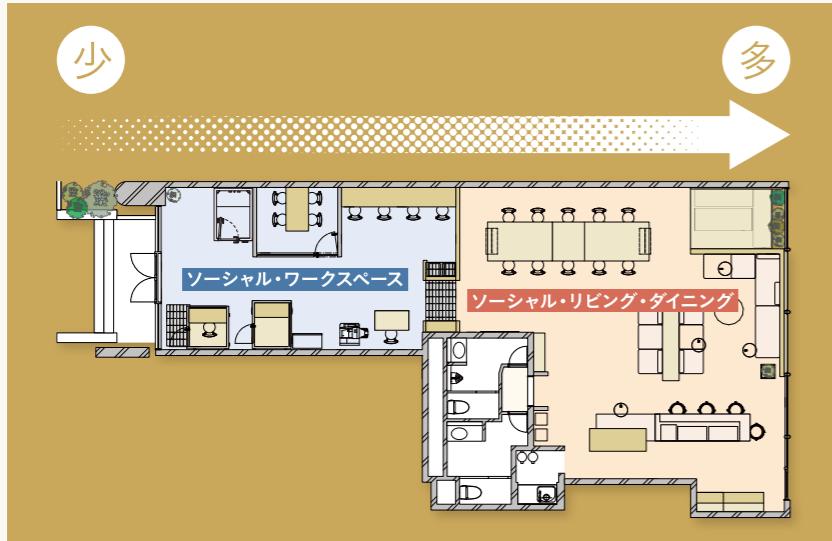
►TOMORE zero Floor Plan



- 総面積: 46.01坪 (152.1m²)
- ソーシャルリビングダイニング面積: 約75m²・33席
- ソーシャルワークスペース: 約50m²・11席
- 座席数: 44席
- 個室数: 4つ
(4人用会議室、1人用個室2つ、1人用防音個室1つ)

「居場所」を育む 空間デザイン

「人だまり」グラデーション



入口から奥にかけて、人が集まりやすくなる空間がグラデーション状に増えていく配置に。手前に賑わいの塊があることで生まれる、心理的な入りにくさや居心地の悪さを解消した。

TOMOREを表現したメインアート



「さまざまな個性が偶然に混ざり合い、お互いを認め、尊重する」そんなTOMOREの思想を表現する作品を、メインアートとしてリビングダイニングに配置。

TOMORE zero の空間デザイン設計において大切にしたのは、利用者にこの場所を自身の「居場所」であると自然に感じさせるような空間づくり。気分や使用シーン、利用人数などで異なるさまざまなニーズを想定し、間取りや空間の仕切り方、見せ方の工夫で、多様な心地よさを実現した。

ひとりも心地よい個人スペース



人の気配を感じながら個人作業にも集中できるという、ワークスペースとしての基本機能も大切に。明確な仕切りは少なくしながらも、人の集いから適度な距離を持って過ごせるエリアも点在させている。

床に座れるローテーブルエリア



リビングゾーンの最奥は、直に床に座ってくつろげるローテーブルエリア。住宅用に近い柔らかな触感のカーペットの採用や、安心感を生む目線の低さの確保で、フラットな人間関係の醸成を促している。

靴を脱いで感じる「自宅感」



リビングエリア入口に自宅に帰ってきたようなマインドセットの起点として靴を脱ぐポイントを設定。肩の力を抜き、気を張らずに自宅のように過ごせる居心地の良い空間の始まりを感じさせる地点とした。

ターゲットを限定しないインテリア



コミュニティ醸成の観点から「カジュアルかつ温かみのある色合いで、男女ともにリラックスできる空間」を目指したインテリアに。性別・年齢を意識せず、誰もが自分の居場所だと感じられる空間とした。

「つながり」を育む コミュニティデザイン

提供するサービス面でも、積極的に人と人が心地よくつながることのできるコミュニティ形成をサポート。定期的なイベントの開催や、コミュニティ内の仲介役としての人材「コミュニティオーガナイザー」の介在など、良質な人間関係の構築という提供価値の実現をめざした。

コミュニティランチ

メンバーで共に昼食をとる機会を週2回設定。「同じ釜の飯を食う」の言葉の通り、食事を通じて生まれる交流や出会いを楽しむことを目的としている。曜日によっては、会員以外が参加することも可能。出会いがさらに拡がる場として活用されている。



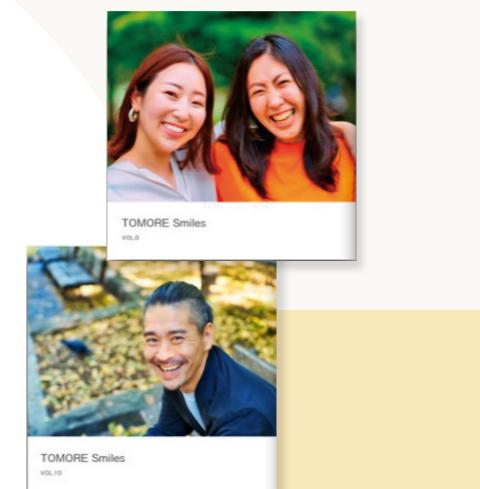
コミュニティ オーガナイザー

人と人の心地よいつながりをサポートする立場として「コミュニティオーガナイザー」と呼ばれる人材が日中常駐。メンバー同士の相性を見極め、ポジティブな出会いを生むための仲介役として機能する。



メンバー共創活動

TOMORE zeroは、メンバーそれぞれが仕事や趣味の中で得意なことを持ち寄り、新しいものを創り出すきっかけの場である。多様な職種や特技のコラボレーションから、さまざまな成果が生まれ出されている。



くわしくはP.7~8へ

新規事業 壁打ち会&近況報告会

TOMOREならではの多様な経験・職種のメンバー同士で、困りごとやビジネスの相談を肩肘張らずに行える会を定期開催。相談の後にはその結果の共有会も設け、さらに新しいアイデアが生まれていくという好循環を招いている。



ホームパーティ

日常以外でのコミュニケーション促進を図るために、月に一度アルコールを交えた会を開催。「宅飲み」のような感覚の心地よさを感じながら、活発的な交流や普段は見えない一面を知ることができる機会として機能している。



「つながり」を深めるイベントデザイン

Pick UP!

メンバーズトーク

さまざまな職種・経歴・年齢の利用者が集うTOMORE zero。メンバーがスピーカーとなり、自身の得意分野やキャリア、夢について語るイベントを定期的に開催している。通常の生活では知り得ない他業種の話題から、人生の新しいヒントを見つけられるきっかけとして好評を博し、20回以上のトークが共有されてきた。以下はこれまでに行われた一部のトークタイトル集。タイトルデザインも有志のメンバーによって作成された。

Event Title	Date	Speaker	Description
常に自分の好きを問う生き方 ～インスタで人生を変えたミニマリストの話～	2022.12.15.THU 17:30 - 18:30	飯島 彩香 インフルエンサー / 株式会社ほどく代表	「常に自分の好きを問う生き方」～インスタで人生を変えたミニマリストの話～
「保育園の人」じゃない 私を作りたい! -まちを保育園にした私が次に心を燃やすこと-	2023.4.20.THU 18:00 - 19:00	高原 友美 まちのてらこや保育園 経営	「保育園の人」じゃない 私を作りたい! -まちを保育園にした私が次に心を燃やすこと-
この道十八年! 敬三流エンジニアの生きる道	2022.2.22.木 午後六時 - 七時	鈴木 敬三 フリーランスシステムエンジニア	この道十八年! 敬三流エンジニアの生きる道
これから建築の行方 ～仮設的コンヴィヴィアリティの実践～	2022.5.10.TUE 18:00 - 19:00	津賀 洋輔 津賀洋輔建築事務所 / 建築家	これから建築の行方 ～仮設的コンヴィヴィアリティの実践～
どん底だった保育士が 会社を立ち上げた話	2022.3.11.FRI 18:00 - 19:00	降旗 紗希 キッズハッピエ代表 / ベビーシッター	どん底だった保育士が会社を立ち上げた話
海外との架け橋 ～航空会社の今と今後～	2022.6.23.THU 18:00 - 19:00	山口 潤也 日系航空会社 / Assistant manager	海外との架け橋 ～航空会社の今と今後～
「転職の無理ゲー」 をどう乗り越えるか	2022.2.9.WED 17:00 - 18:00	森下 泰博 ハイネケン・ジャパン株式会社 / ハイネケンブランドマネージャー	「転職の無理ゲー」をどう乗り越えるか
LOVOT開発者が語る 「役立たずのロボット」 が社会に必要な理由	2022.3.30.WED 18:00 - 19:00	小川 博教 GROOVE X 株式会社 / ソフトウェアエンジニア	LOVOT開発者が語る「役立たずのロボット」が社会に必要な理由
上場企業の経理マンが0からはじめる SNS運用必勝法 ～1万フォロワー達成までの苦難の道のり～	2022.7.21.THU 18:00 - 19:00	経理部IS 上場企業経理部長	上場企業の経理マンが0からはじめる SNS運用必勝法 ～1万フォロワー達成までの苦難の道のり～
写真を「語る」「遊ぶ」「振り返る」 ～TOMORE メンバー写真の軌跡～	2023.5.24.WED 18:00 - 19:00	大西 孝治 ショーディッシュカンパニー株式会社 / 写真本部 マネージャー / TOMORE 大西写真館 開設	写真を「語る」「遊ぶ」「振り返る」～TOMORE メンバー写真の軌跡～
営業しない フリーランスのすゝめ	2022.1.13.THU 18:00 - 19:00	T.Y ヨク代表 / ブランディング・プランナー	営業しないフリーランスのすゝめ
フリーランスの スキルピボット人体実験 ～独立後に専門スキルを変えるリターンとリスク～	2022.4.20.WED 18:00 - 19:00	高松 瑞樹 ビジョンイメージデザイナー / ビジョンイメージボード™	フリーランスのスキルピボット人体実験 ～独立後に専門スキルを変えるリターンとリスク～
TOMOREの後押しで独立起業！? 転職10回超からの 「好きを仕事にする」挑戦	2022.12.08.THU 18:00 - 19:00	原 三由紀 トレスル代表 / アートディレクター	TOMOREの後押しで独立起業！? 転職10回超からの「好きを仕事にする」挑戦
持続可能な働き方	2023.7.21.FRI 18:00 - 19:00	岡良 株式会社SFC総研代表取締役 HRテクノロジー・コンソーシアム 理事	持続可能な働き方
MEMBER's TALK vol.05 vol.09 vol.10 vol.14 vol.18 vol.22 vol.23	MEMBER's TALK vol.01 vol.02 vol.03 vol.04 vol.06 vol.07 vol.11 vol.12 vol.13 vol.15 vol.16 vol.17 vol.19 vol.20 vol.21 vol.24	MEMBER's TALK vol.01 vol.02 vol.03 vol.04 vol.06 vol.07 vol.11 vol.12 vol.13 vol.15 vol.16 vol.17 vol.19 vol.20 vol.21 vol.24	MEMBER's TALK vol.01 vol.02 vol.03 vol.04 vol.06 vol.07 vol.11 vol.12 vol.13 vol.15 vol.16 vol.17 vol.19 vol.20 vol.21 vol.24

メンバーズトーク事例



降旗 紗希

キッズハピリエ代表／
ベビーシッター

どん底だった保育士が 会社を立ち上げた話

公立保育園の保育士としてキャリアをスタートした降旗さん。その後、フリーランス保育士となり、さらには法人化にまで至った、これまでの道のりを紹介。今後の展望や、日本社会における「育児」の考え方など、俯瞰的な視点からのトークを展開した。育児を通じて社会全体の豊かさを実現したいという、降旗さんの行動力や活動量、熱気に刺激を受けたというメンバーも多かった。



山口 潤也

日系航空会社／
Assistant Manager

海外との架け橋 ～航空会社の今と今後～

大手航空会社で働き始めて11年。接客からシステム開発まで一通りの業務を経験後、新ブランドの立ち上げメンバーとして、コロナ後の需要回復予測、機体デザイン、システム構想、事業計画、路線計画、経営企画など幅広く従事している体験を紹介。2大ブランドに続く第3のブランドを立ち上げにあたり、時代にあわせたニーズの読み取り方や提供価値の伝え方など、広い目線からのトークを行った。



林 憲一

信州大学
社会基盤研究所
特任教授

生成AIの衝撃 ～ChatGPTとは何なのか？～

信州大学特任教授であるメンバーが登壇。AIの歴史や利用例、第3次AIブームの鍵となる技術（深層学習）の話、AI利用における倫理の重要性、ChatGPTの誕生がいかに業界にとって衝撃的であったのか、汎用目的技術としての生成AIがどのように人間社会へのリスクになり得るのかなどを幅広く紹介。



飯島 彩香

インフルエンサー／
株式会社ほどく代表

常に自分の 好きを問う生き方 ～インスタで人生を変えたミニマリストの話～

SNS総フォロワー42万人のミニマリスト「あやじま」として活動中のメンバーが登壇。片付けやミニマルライフに関する暮らしの知恵を発信し続け、会社員生活も断捨離。3年間のフリーランスを経て、政治家向けのSNSコンサルタント会社立ち上げまでを振り返った。インフルエンサーとして感じていたモヤモヤを抜け出し、新たなキャリアを掴むまでの内省を当時の心境とともに語った。

TOMORE zeroから生まれた共創①

CASE
1

TOMORE一周年 オリジナルビール



商品企画:ビアジャッジ所有IT企業勤務会社員
パッケージデザイン:フリーランスデザイナー/デザイナー兼会社員
NFT制作:フリーランスシステムエンジニア
ディレクション:ブランディングプランナー

共創の経緯

オープン1周年記念として、オリジナルビール開発のアイデアがスタート。集中して仕事ができる場所でありながらも、家で過ごしているかのようにリラックスもできるという特徴をもとに、コンセプトは「ON&OFF」に決定した。パッケージデザインもメンバーが担当。コーヒーを副原料とした「ON」ビールにはブラウン中心のポップなカラー、リングのイラスト、オレンジを副原料とした「OFF」ビールにはリビングスペースでくつろぐメンバーの日常を切り取ったイラストがラベルに採用された。

成果概要

完成したビールは1周年記念イベントで披露され、「この部分がTOMOREらしい」「ビールが飲めない自分もこのラベルは欲しい」などの声が飛び交った。各デザイナーによるデザインコンセプトの発表も行われ、賞賛の声が送られる結果に。制作から発表を通じて、さらにメンバー間の交流を深めるきっかけとなった。さらには、メンバーのひとりの発案で、イラストデータのNFT化にも発展。その場でダウンロードが行われるなどさらなる活性化に繋がった。

CASE
2

メンバー共創イベント 「WEHealth」



運営企画:スタートアップ経営者
アートディレクション:TREBLE INC.代表/アロマブランドプロデューサー
空間デザイン:フリーランス建築家

共創の経緯

TOMOREでの出会いをきっかけに知り合ったメンバー同士がお互いの思いに共感し、女性をエンパワーメントするフェムテック・ヘルスケアイベント「WEHealth」を企画。当日の運営まで、TOMOREでの出会いからすべてが生まれたイベントとなった。イベントテーマは「ご自愛」。著名人を招いてのトークセッションや、フェムテック・ヘルスケア関連の商品・サービスの展示など、女性の身体にまつわるテーマについてじっくり考え、向き合うことのできるイベント内容となった。

成果概要

本イベントは、今回で3度目の開催。2日間を通して、延べ1,500人以上の参加者を記録した。来場者からは「『ご自愛』の大切さに改めて気付ける機会になった」「更年期手前でもやもやしていたので参考になった」などの声が数多く寄せられた。TOMOREメンバーも10名以上が来場。活躍する仲間の姿に刺激を受け、それぞれの活動へのモチベーションや、メンバー間の絆が深まる機会となった。イベントの盛況を受け、「Woman type」「メトロポリターナ」等複数メディアにも掲載された。

TOMORE zeroから生まれた共創②

CASE
3

プロフィール写真集 「TOMORE Smiles」



TOMORE Smiles
VOL.10



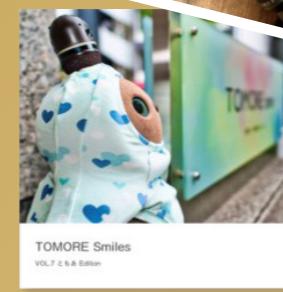
TOMORE Smiles
VOL.3



TOMORE Smiles
VOL.0



TOMORE Smiles
VOL.8



TOMORE Smiles
VOL.7 & 8 Edition



共創メンバー

カメラマン:外資高級時計メーカー勤務営業部長
モデル:TOMOREメンバー、コミュニティオーガナイザー

共創の経緯

写真関係とはまったく別の仕事をされているメンバーが、趣味のカメラについてTOMOREで話したことがきっかけに。丁度新しいカメラのレンズを買った帰りだったということもあり、かねてより自分のプロフィール写真が必要だと感じていたメンバーのひとりが気軽に撮影を依頼。その写真を見た他のメンバーが次々と撮影を希望し、TOMOREメンバーの写真集とも言えるほどの量に。「TOMORE Smiles」と名付けられ、プロフィール撮影はTOMOREメンバーの恒例となった。

成果概要

累計撮影人数:41人
累計撮影枚数:23,500枚

この撮影をきっかけに、メンバーがSNSプロフィール写真を行っている外部の方のSNSアイコン撮影業務や、メンバーのブランドの商品撮影業務など、カメラマンとしてのアサイン機会が生まれることに。TOMOREをきっかけに新しい扉が開ける好事例となった。

CASE
4

メンバーが自分の人生を語る 特別インタビュー「ねほりんぱほりん(仮称)」



カナグ留学は地獄。
泥水の中にいる
みたいだった。

私はお母さんと一緒にPCをくれました



父親はおぐなると
おもちゃとして
PCをくれました

私はあの場所を
「望なる領域」
って呼んでます。



私はお母さんと一緒にPCをくれました

私はお母さんと一緒にPCをくれました



共創メンバー

インタビュアー:電子機器メーカー勤務会社員、広報担当
インタビュイー:TOMOREメンバー、コミュニティオーガナイザー
カメラマン:外資高級時計メーカー勤務営業部長

共創の経緯

さまざまな職種や年代の人々が集まるTOMORE。メンバー間でお互いの人生について語り合ううちに、広報の仕事をされているメンバーが「この人たちについてもっと知りたい!」と、インタビューを行うことを提案。3時間を超え、ひとりの人生について掘り下げるロングインタビューを実施し、来歴をまとめた文章とともに、印象的な言葉をピックアップしたワード集を作成してくれた。インタビュー記事のカメラマンには、CASE3の別メンバーを起用。

成果概要

累計インタビュー数:7本
総インタビュー時間:約24.5時間
総インタビュー文字数:10.5万word

インタビュー記事を通じて、TOMOREでのより深い相互理解が可能に。数時間にわたりひとりのメンバーの人生について聞き、さらにそれを誰もが読める記事としてまとめたことで、お互いの考え方や信念をさらに知ることができるようになった。

メンバーの声

人とつながり、人生に豊かさを与える関係が築ける場を目指したTOMORE。活動開始から約1年半を経て、TOMOREメンバーは約1,500名にのぼり、そのデザイン意図通り、この場所を通じて人生に新たな可能性や楽しみを見出せたという声が多く寄せられている。

刺激と楽しみと安心感を分かち合える稀有な場所。



TMOREは、家や職場では出会わないであろう多種多様なメンバーと、互いに刺激と楽しみと安心感を分かち合える稀有な場所です。リモートワークが普及する中、リアルの人と人のつながりに閉塞感を抱えている方にとって、特に心に響く場所ではないかなと思います。誰かの挑戦を後押しする楽しさに気付けたのも、TMOREに入って変わったことのひとつです。

T.Yさん

ヨハク代表 ブランディング・プランナー／コピーライター

オトナになっても、同期みたいなつながりが出来る場所。



遠藤 貴恵さん

Notice株式会社代表 一般社団法人みつめる旅

TMOREに入って変わったのは、新しい居場所と思えるところや、何かあったら相談できるコミュニティを人生に増やせたということ。肩書きや年齢を飛び越えて、オトナになっても同期みたいな知り合いやつながりができる場所が私にとってのTMOREだと思います。

コロナ禍で渴いていた「人間性」に、“潤い”が戻る場所。



仕事の話もプライベートの話もできる絶妙な距離感の関係が築ける貴重な場所。他業種の方から意見をいただき、新たな気づきを得られたりと、ビジネス面での良さはもちろんですが、フルリモートの組織に属している私にとっては、人と繋がる楽しさを改めて感じられる場でもあります。オンラインの日々の中で失われていた「人間性」に、潤いが戻ってきた気がしています。

西 史織さん

スタートアップ企業経営者

TMOREは、自分の世界や可能性を広げてくれる場所。



小林 大祐さん

人材育成

会社員や個人事業主、企業経営など、さまざまな働き方、生き方をしている人たちと出会い、会社だけでは得られない視点を得たり、視野を広げたりすることができます。また、お互いの活動を応援し合える仲間たちができました。

TMOREは、自分の世界や可能性を広げてくれる場所。自分にもいろいろなことができるのではないかというモチベーションが湧いてきます。

フロア ガイド

The floor plan illustrates the layout of the building, divided into several distinct zones:

- ソーシャル・ワークスペース (Social Work Space):** Located on the left side, featuring individual workstations with privacy screens and a small meeting booth.
- ソーシャル・リビング・ダイニング (Social Living Dining):** The central and right-side areas, which include a large open-plan kitchen, dining, and living room, along with a children's play area.
- プライバシーを重視した会議や商談にも適した個人用防音ブース。** (Privacy-focused meeting and negotiation booths for individuals): Small enclosed rooms with glass walls and doors.
- メンバー同士の会議に最適な、グループ用ミーティングブース。** (Optimal for member meetings, group meeting booth): A larger room with a long table and chairs.
- 交流スペースと適度な距離感を保てる、横並びの個人作業デスク。** (Exchange space and appropriate distance, side-by-side individual work desks): Long wooden tables with chairs.
- 周りの人々と交流しながら作業ができるメインテーブル。** (Main table where you can work while interacting with people around you): A large wooden table with multiple chairs.
- 複数人での軽い打合せに最適な半個室の小上がりブース。** (Optimal for light meetings of multiple people in a semi-private raised booth): A low-level booth with a green cushioned seat.
- 個人作業にも、ちょっとした交流にも使えるカウンターエリア。** (Countertop area suitable for individual work or small interactions): A long counter with stools.
- 息抜きに遊べるボードゲームやカードゲームも揃う、こだわりの室内インテリア。** (Relaxation area with board games and card games, a well-thought-out indoor interior): A bookshelf filled with books and a coffee counter.
- 会議や集中したい作業に適したWEB会議用個人ブース。** (Web conference booth suitable for meetings and focused work): A large wooden booth with a glass partition.
- 日用品や貴重品を保管できる、利便性の高い個人用ロッカー。** (Convenient personal lockers for storing daily necessities and valuables): A row of white lockers.
- 靴を脱ぐことでアットホームな気持ちをつくる、リビングダイニング入口。** (Entrance to the living dining area where removing shoes creates a homely atmosphere): A entrance with a bench and a row of shoes.
- おすすめ本のセレクトから、新しいアイデアと出会える本棚エリア。** (Area where you can encounter new ideas from recommended books and bookshelves): A bookshelf filled with books.
- コーヒーブレイクにも交流を。ドリップを待つ時間も楽しいコーヒーカウンター。** (Coffee counter where you can interact during coffee breaks. Even the waiting time for drip coffee is enjoyable): A coffee counter with a drip coffee maker.